

クリーンセンターには年間約 32,000 トンのごみ  
が持ち込まれています。中でも、粗大ごみは増  
加傾向にあり、約 1,200 トンが廃棄されています。  
そこで、フリマアプリ「メルカリ」の「メルカリショッ  
プス」で、クリーンセンターに持ち込まれる、まだ  
使える粗大ごみを販売しています。ごみとして捨て  
てしまう前にリユースに取り組む意識の向上やごみ  
の削減、資源の有効利用を図る取り組みです。

また、家庭内にある、不要だが捨てるにはもった  
いないものを一時的に保管する「メルカリエコボッ  
クス」を配布しました。箱の中身を見返して、捨て  
るのではなく、必要としている人にあげたり、売っ  
たりするなど、「リユース」を当たり前にする行動の定  
着を目指す取り組みです。結果的に、約 4 割の方が  
リユースをしました。現在も企画政策課で配布して  
います。

### メルカリエコボックス



### メルカリショップス

令和 4 年度 売上実績	
総額	92,800 円
総数	49 品
削減量	650kg



# レストラン×子ども食堂

レストランでは、調理や食べ残しなどで食品残渣  
が発生します。市による企画の提案・マッチングに  
より、変なホテルにあるレストラン「シェフスト  
ライテーブル」の食品残渣を有機質肥料にし、社会福  
祉法人楽笑へ提供しています。肥料は楽笑の畑で子  
どもたちの野菜づくりに活用され、子どもたちに食  
材の大切さを学ぶ食育の機会を提供しています。ま  
た、収穫された野菜は楽笑が運営する子ども食堂「N  
OCO'S キッチン」などで使用しています。

